

M I D - N E T の利活用に関する情報

<利活用者に関する情報>

組 織 名	独立行政法人医薬品医療機器総合機構
所 在 地	東京都千代田区霞が関 3 - 3 - 2 新霞が関ビル
利活用契約者の氏名	宇山 佳明
利活用契約者の職名	医療情報活用部長

<利活用の概要>

利 活 用 の 区 分	製造販売後調査以外の調査（分析用データセット利用あり）
調 査 ・ 研 究 の 名 称	バイオ後続品の安全性評価への MID-NET 利用可能性の検討
調 査 ・ 研 究 の 概 要	バイオ後続品と先行バイオ医薬品との比較に着目した安全性プロファイルの調査には、比較検討が容易な医療情報データベースの利用が考えられる。医療情報データベースの候補の一つとして MID-NET が考えられるが、MID-NET におけるバイオ後続品及び先行バイオ医薬品の処方割合や切り替え状況等の使用実態は明らかではない。これらの処方実態について正しく理解し、バイオ後続品の安全性評価への MID-NET 利用可能性を明らかにする。
利活用期間	契約から 30 ヶ月*

* 令和 2 年 4 月 7 日に改正新型インフルエンザ等対策特別措置法第 32 条 1 項の規定に基づき発出された緊急事態宣言を受け、MID-NET の利活用への影響を鑑み、利活用期間が 6 か月間延長された。